

この恋におびえて

岡本 悠

ソウルなんてくだらない

明石は、想った

また一時の恋かもしれないな

この前も、洋子のことを考えていたし

今度は、みさえの番だ

くるくるとネジのように廻る恋心は、

芯がない

あわれな、クソ根性！

あがいても、あがいても、

蟻地獄へと、誘われる

そういえば、大阪の女の時もそうだ

燃え上がるが

また消える

こんな暮らしをしているからだ

積極的に会いにいけばいいのに...

でも、みさえは、結婚したんだ

油絵でも塗って

愛の告白を試みようか？

でもさ、

もう、恋なんて、たわごとだよ

この恋をしている状態に

マスターベーションできるなら

ちょっとした苦しみなんか、どうってことない

もう 俺も、少しは恋愛の達人になったかもな

会ってしまうと駄目なんだ

伝説が崩れる

瓦礫の山を作った理想が

崩れ落ちる

また 思い出す

俺には、こうして、書くことしか手段はない

遠い 遠い 恋よ

遊んでくれたまえ

バキュームフェラで、快感に突き刺してくれ

止まらない 止まらない 欲情

お坊さんには、死んでも、わからない

そんなに、落ち着きたくない

みさえは、安定してるな

顔も普通に美人だし

性格も

まあ 嘘だけは、気になるがな

皆、俺みたいに、オープンじゃないよ

そんなもんだよ 普通

ましてや女性だし

手のオープンガードは

手首の傷を隠しているのか？

そんなことは、俺にしてみれば、どうでもいい

寒かっただけかもしれない

そう言ったから

刺青ではないよな

それでもいいよ、別に...

本当は、俺も、みさえを、巨人戦に誘いたいんだ

でも、過去5人のみんなのように

器用に、エスコートすることはできない

周到な準備が必要になる

それが、昔の男であり

今の男には、ない考えかもしれない

スマホで救われるからな

でも、もう、みさえは、結婚したんだ

狼が、誘ったところで、断られるのがオチというか

いけないことじゃん

それくらい、わかるよ

でも、結婚した女性も、旦那以外からも愛されたいのだろうか？

それは、女性だもの、そうかもしれない

でも、禁断の実を、食べるわけにはいかない

次は、誰を愛してしまうんだ

この、メモリーの中で

容赦なく、荒ぶる気持ち

抑えられない！

チキショウ！ クッパめ、俺をからかいやがった

淡い恋だな、

バックナンバー練習してるよ

アイラブユーでしょ

でも、聴かせるタイミングがない

だって あの曲、難しいんだもん

ヘラクレスは、踊った

カラオケの音が鳴ると

身体を合わせていたね

それを指摘すると

ちょっと

どうだったかな？

俺はね、向こうの客と比べると

みさえ、にとっては、

居心地の悪い客だったかもしれない

ノリが悪いからな

話はいくらでも聴けるんだけど

ノリが悪い

楽しくないかもな

でもね、無防備に明るい奴って、好きじゃない

ああ 俺、出会う女性、1人、1人に恋をしていたら、疲れてしまうよ

相棒の、ぬいぐるみが、俺にはいるじゃないか

スマホを携帯して、連絡に気を付ける生活なんてしたくない

だって、疲れちゃうじゃん

してたこともあるよ

確かに、慣れるかもしれない

だから、恋人ができたら大変だよ

マメな男に、ならないといけないかもな...

ただ、なんで今日に限って、みさえ、を想ったのだろう

昨日は、なんともなかった

この前は、洋子で

その前は、大阪出身のアイドル

なんか、悩にカラクリでもあるのかな？

研究班が、研究して暴かないでいてくれたほうが面白いかもしれない

でも、わかっても楽しいかもな

そういうことだったんだって、

スマホで調べれば、書いてあるかもな

めんどくさい

秩序の乱れは、制服の乱れ

ああ 君に会いたくなる、か？

バックナンバーも、いいこと言うな

たださ、ソウルつまり「心の叫び」を聴きたいんだけど

ブラック人種の歌でも、

俺の心を射貫く、曲が見つからないんだよ

それなら、現代の曲のほうがいいのか？

迷路だよ

で、書きたくなるし、で、書く、それで苦しいよね...

今でも、胸騒ぎがするよ

これは、いったいなんなんだ？

神でも、わからないのか？

まして、ぬいぐるみ、に、わかるわけもない

救いはさあ、みさえの場合、結婚してくれたことだよ

これで、ほんとうには愛さなくてすむ

ああ 駄目だ 心臓が苦しい

愛しているのか？ ただ、暑いのか？

悶々と考える、部屋の中で考えるのは、

みさえのことばかり...

蹴っ飛ばされても、傷ついても

全部、小説に吐き出せるからね

俺は無敵だ

そう思いたいだけかもしれない...

缶コーヒーが呟いた

「お口には合いませんよ」

もう、みさえにも、会いませんよ

「完」